

名城公園（北園）営業施設等 事業提案

様式集

平成28年1月

名古屋市

(1) 応募説明会に参加する時の提出書類

様式1

応募説明会 参加申込書

平成 年 月 日

名古屋市 緑政土木局 緑地部 緑地利活用室
名城公園（北園）営業施設等 事業提案担当 様

名城公園（北園）営業施設等 事業提案募集の応募説明会への参加を申し込みます。

会社名	
担当部課名	
参加予定者（氏名）	
連絡先	電話番号 （ ）
	ファクシミリ番号 （ ）
	電子メールアドレス
	担当者名

※説明会当日は、募集要項、様式集、資料集をダウンロード及びプリントアウトし、ご持参ください。

※参加者は1社あたり2名までとさせていただきます。

(2) 応募登録の際の提出書類

様式2

応募登録申込書

平成 年 月 日

名古屋市長
河村 たかし 様

「名城公園（北園）営業施設等 事業提案 募集要項」の記載内容を承知のうえ、応募登録に申し込みます。

<input type="checkbox"/> 応募法人 <input type="checkbox"/> 法人のグループ の代表 ※該当する口に ✓を記入して ください。	所在地	
	法人名	
	代表者名	(実印)
担当責任者	部 課 名	
	氏 名	
	連 絡 先	電話番号 () ファクシミリ番号 () 電子メールアドレス

(3) 募集要項に関する質問の際の提出書類

質 問 書

平成 年 月 日

法 人 名	
担当部課名	
担当者名	
TEL	
FAX	
E-MAIL	

質問対象	質問内容

※質問対象欄には『募集要項P.〇』『様式〇』『資料集P.〇』等により記載してください。

※不足する場合等は、適宜加除してください。

(4) 提案書提出時の提出書類

様式 4 (単独提案用)

誓 約 書 (単独提案)

平成 年 月 日

名古屋市長
河村 たかし 様

「名城公園（北園）営業施設等 事業提案 募集要項」に基づき提案書を提出します。
「名城公園（北園）営業施設等 事業提案 募集要項」に記載されている応募者の資格を有し、かつ応募の制限に抵触していないことを誓約します。

応募者	所在地	
	法人名	
	代表者名	(実印)

担当責任者	部 課 名	
	氏 名	
	連 絡 先	電話番号 () ファクシミリ番号 () 電子メールアドレス

様式 4 (グループ提案用)

誓 約 書 (グループ提案)

平成 年 月 日

名古屋市長
河村 たかし 様

「名城公園（北園）営業施設等 事業提案 募集要項」に基づき、以下の法人が共同で提案書を提出します。

「名城公園（北園）営業施設等 事業提案 募集要項」に記載されている応募者の資格を有し、かつ応募の制限に抵触していないことを誓約します。

応募者 (代表法人)	所在地	
	法人名	
	代表者名	(実印)
担当 責任者	部 課 名	
	氏 名	
	連 絡 先	電話番号 () ファクシミリ番号 () 電子メールアドレス

応募者 (構成員)	所在地	
	法人名	
	代表者名	(実印)
応募者 (構成員)	所在地	
	法人名	
	代表者名	(実印)
応募者 (構成員)	所在地	
	法人名	
	代表者名	(実印)

※不足する場合等は、適宜加除してください。

様式5

役員名簿

商号又は名称					
所在地					
役職名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	住所

※すべての構成法人について提出してください。

※不足する場合等は、適宜加除してください。

※募集要項 P20「4(1)応募の制限 ⑥」に関する調査以外には使用しません。

様式6

財 務 状 況 表

応募者名 []

項 目	単位	平成 年度	平成 年度	平成 年度
売上高 ①	千円			
営業利益 ②	千円			
経常利益	千円			
当期利益（税引後）	千円			
売上高営業利益率 ②/①×100	%	————— ×100=	————— ×100=	————— ×100=
流動比率 流動資産 流動負債 ×100	%	————— ×100=	————— ×100=	————— ×100=
総資産（総資本） ③	千円			
純資産（自己資本）④	千円			
自己資本比率 ④/③×100	%	————— ×100=	————— ×100=	————— ×100=

※直近の3か年について記入してください。

※売上高等の金額については千円未満を四捨五入した数値で、売上高営業利益率等の割合については小数第一位未満を四捨五入して記入してください。

※公益法人等の場合は、上記に準じた勘定に適宜、置き換えてください。

様式7

管理運営の実績を証する書類

企 業 名	※商号又は名称を記載のこと
所 在 地	
代 表 者 氏 名	
企業の管理運営実績	
施 設 名 称	
施 設 所 有 者 名	
施 設 所 在 地	
施 設 概 要	※用途、床面積、施設概要、特徴などを記入
供 用 開 始 日	
管 理 運 営 期 間	平成 年 月 ～ 平成 年 月 ●●ヶ月
管 理 運 営 の 概 要	

※実績を証する書類として、当該企業が施設を管理運営している実績が分かる書類を添付すること
 複数の実績がある場合は、追加して作成すること

様式8-1

●提案書表紙

名城公園（北園）営業施設等 事業提案

提 案 書

※デザインは自由とする

※提案書の書体サイズは10.5ポイント以上とすること。

様式8-2

(1) 全体計画提案

全体計画提案
<p>※該当項目がわかるように項目名を記載すること。 ※デザインは自由とする。</p>

○公園内で営業施設及び駐車場の計画・建設や管理・運営、公的施設の計画・建設、植栽帯の管理をしていく上でのコンセプト等について、次の事項を含め、A3判横書きで3ページ以内にまとめ記述すること。なお、説明は図面等を用いてわかりやすく記述すること。

(記載事項)

- ・「名古屋市公園経営基本方針」、「名古屋市公園経営事業展開プラン」及び「名城公園（北園）管理運営方針 パークマネジメントプラン」に即した内容の考え方
- ・募集要項及び「資料6 ネットモニターアンケート・利用者アンケート」を参考とした、名城公園（北園）の特性に即したコンセプトの考え方
- ・名城公園（北園）内の既存施設にはない、新たな機能増進への考え方。
- ・名城公園（北園）の魅力向上につながる施設展開の考え方
- ・その他特記事項 など

様式8-3

(2) 提案対象区域内の設置計画提案

①計画・設計・整備・建築概要【設置許可施設、公的施設、植栽帯】

提案対象区域内の設置計画提案	計画・設計・整備・建築概要（設置許可施設、公的施設、植栽帯）
<p>※該当項目がわかるように項目名を記載すること ※デザインは自由とする</p>	

○計画・設計・整備・建築概要について、次の事項を含め、A3 判横書きで3 ページ以内にまとめ記述すること。なお、説明は図面等を用いてわかりやすく記述すること

(記載事項)

- ・ 地形及び周辺環境等をうまく利用した配置計画の考え方
- ・ 来園者が快適にくつろげるような空間についての考え方
- ・ 混雑時の各動線（通行者と待合者等）の機能性及び安全性に配慮した考え方
- ・ 公園全体の動線の機能性に努めた考え方
- ・ バリアフリー化についての考え方
- ・ 設置許可施設について敷地全体を活用した内容とし、募集要項に掲げるそれぞれの必要事項についての考え方
- ・ その他特記事項 など

様式8-4

(2) 提案対象区域内の設置計画提案

②建築一般図（配置図、各階平面図、立面図、断面図、求積図）

【設置許可施設、駐車場、公的施設、植栽帯】

提案対象区域内の設置計画提案	建築一般図（施設名、○○図）
<p>※該当項目がわかるように項目名を記載すること ※デザインは自由とする</p>	

○提案対象区域内における建築物について、下記の各建築一般図をA3判横書きで作成すること

（記載事項）

【配置図】

- ・縮尺1/500で作成すること
 - ・営業施設と周辺環境との取り合いが分かるように明記すること
 - ・周辺との高低差が分かるように地盤面の高さを記載すること
- ※公的施設及び植栽帯の配置、規模、仕上げなども明記すること

【各階平面図】

- ・縮尺1/200で作成すること
- ・テーブル配置、厨房の位置などを明記すること

【立面図】

- ・縮尺1/200で2面以上作成すること
- ・外壁仕上げの素材が分かるようにコメントすること

【断面図】

- ・縮尺1/200で2面以上作成すること

【求積図】

※設置許可に基づく使用予定面積及び公的施設の面積が把握できる図面も作成すること

様式8-5

(2) 提案対象区域内の設置計画提案

③イメージパース（外観パース、内観パース）

提案対象区域内の設置計画提案	イメージパース
<p>※該当項目がわかるように項目名を記載すること ※デザインは自由とする</p>	

○イメージパースについて、A3判横書きで作成すること

(記載事項)

- ・外観パース及び内観パースを共に作成すること

様式8-6

(2) 提案対象区域内の設置計画提案

④工事工程表

提案対象区域内の設置計画提案		工事工程表										
施設名	平成28年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
営業施設												
駐車場												
公的施設												
植栽帯												

○各施設の工事工程表についてA3判横書き1ページで作成すること

(記載事項)

- ・設計期間(確認申請含む)、植栽帯等撤去期間、営業施設及び駐車場の建設期間、公的施設の整備期間等をバーチャートで作成のこと

様式 8-7

(2) 提案対象区域内の設置計画提案

⑤ 工事期間中の管理体制の考え方

提案対象区域内の設置計画提案	工事期間中の管理体制の考え方
<p>※該当項目がわかるように項目名を記載すること ※デザインは自由とする</p>	

○ 工事期間中の管理体制の考え方について、A3判横書き1ページで作成すること

(記載事項)

- ・ 工事期間中の来園者の安全や周辺環境への配慮、円滑な工事施工体制等、施工管理、安全管理、工程管理の考え方等を具体的にまとめて記述すること

様式 8-8

(3) 運営計画提案

運営計画提案
<p>※該当項目がわかるように項目名を記載すること ※デザインは自由とする</p>

○公園の特性に沿った運営計画提案について、次の事項を含め、A3判横書き3ページ以内にまとめ記述すること。なお、説明は図面等を用いてわかりやすく記述すること。

(記載事項)

- ・ 公園の特性に沿った運営方法の考え方
- ・ 来園者の特性・ニーズを理解した魅力ある業種・業態の考え方
- ・ 公園の賑わい向上や集客につながる企画の考え方
- ・ ホスピタリティあるサービスを確保のための考え方
- ・ その他特記事項

など

様式8-9

(4) 管理計画提案

①管理計画

管理計画提案	管理計画
<p>※該当項目がわかるように項目名を記載すること</p> <p>※デザインは自由とする</p>	

○管理計画について、次の事項を含め、A3判横書きで3ページ以内にまとめ記述すること。なお、説明は図面等を用いてわかりやすく記述すること

(記載事項)

- ・来園者が利用しやすく、安心・安全に配慮した管理・運営の考え方
- ・市との連絡体制についての考え方
- ・持続的に運営可能な事業計画の考え方
- ・年間を通じ、円滑な管理・運営体制及び、効率的な従業員の配置体制の考え方
- ・地震・火災・豪雨等の災害及び落枝による事故や交通事故等の事故発生時の危機管理に対応した管理運営体制の考え方
- ・その他特記事項 など

様式 8-10

(4) 管理計画提案

② 事業計画書【営業施設】

施設名				
店舗所有者				
予定 店舗経営者	注1			
業種・業態				
主要対象顧客				
主要取扱品目	品目	標準価格帯	予想売上高 構成比	商品の特徴
			%	
			%	
			%	
			%	
集客数・売上高 見込み	客単価	円/人		
	客数	人/年		
	売上高	円/年		
営業日 営業時間				
従業員計画	社員	名	パート・アルバイト	名
※テナント貸し の場合に記載	想定賃貸料	円/年 (円/坪・年)		

注1) 直営の場合は店舗所有者名、テナント貸しの場合は予定テナント名を記載してください

○施設ごとに作成のうえ、2施設を並べてA3判横書きで作成すること

様式 8-10

(4) 管理計画提案

② 事業計画書【駐車場】

施設名		
駐場所所有者		
予定 駐場所経営者	注1	
業種・業態		
集客数・売上高 見込み	客単価	円/台
	駐車台数	台/年
	売上高	円/年
営業日 営業時間		
従業員計画	社員	パート・アルバイト
※賃貸の場合に記載	想定賃貸料	円/年 (円/坪・年)

注1) 直営の場合は駐場所所有者名、賃貸の場合は予定賃借人名を記載してください

(様式 8-11 は別途マイクロソフト社の「Excel」の電子データを参照)

4. 提案書

(4)管理計画提案

③ 経営計画書(10年以上20年未満)

ア 設備投資計画

(ア) 設備投資 (単位:千円)

項目	金額
営業施設建設費	
内装工事費	
什器・備品費	
その他	
合計	

(イ) 資金の調達方法 (単位:千円)

項目	金額
手持ち資金	
借入金	
その他	
合計	

イ 利益計画 (税抜)

(ア) 売上高

金額(単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	合計	備考
営業施設																						
駐車場																						
賃貸料収入																						
合計 (A)																						

(イ) 売上原価

金額(単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	合計	備考
営業施設																						
駐車場																						
合計 (B)																						

(ウ) 売上総利益

金額(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	合計	備考
(C) = (A) - (B)																						

(エ) 販売費及び一般管理費その他費用

金額(単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	合計	備考
人件費																						
施設・設備管理費(公園管理)																						
植樹帯維持管理費(除草・清掃費)																						
施設・設備管理費(設置許可施設)																						
修繕費																						
光熱水費																						
イベント催事費																						
広告宣伝費																						
支払保険料																						
固定資産税																						
減価償却費																						
設置許可使用料																						見積耐用年数は、事業期間(20年)を上限とする。 名古屋市へ納付
その他費用																						
支払利息																						
原状復旧費																						
合計 (D)																						

(オ) 損益

金額(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	合計	備考
(C) - (D)																						

*該当しない項目がある場合には、削除せず空欄のままとしてください。

*新たな項目が必要な場合は、適宜追加してください。

*A3表1ページ以内 折込

様式8-12

(5) 公的施設提案

・工事内訳書（既存施設等の撤去・整地・仕上げ）及び添付図

名称	工事種別	仕様	数量	単価	金額 (千円)
エントランス	1. 既存施設等の撤去・整地工事費	/			
	既存工作物撤去工事		一式		
	植栽帯撤去工事		㎡		
	合計				
	2. 整地後表層仕上げ工事費				
	舗装工事		㎡		
	その他の費用				
	合計				
総合計					

※金額は経費込み・消費税込みで記載すること

公的施設提案	工事内訳書（既存施設等の撤去・整地・仕上げ）	添付図

○工事内訳書及び添付図はそれぞれA3判横書きで作成すること

○添付図には該当する撤去範囲、数量等を明記すること

価 額 提 案 書

「名城公園（北園）営業施設等 事業提案 募集要項」に基づき、以下の金額を提案します。

1. 設置許可に基づく年間使用料（総額）

¥	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
---	----	----	----	---	---	---	---	---

※内訳は別紙のとおり

2. 売上高等に応じた名城公園（北園）への還元策の提案【内容・時期・概算金額等】

応募者 (代表法人)	所在地	
	法人名	
	代表者名	(実印)

※数字は算用数字を用いてください。

※応募グループの場合は、代表法人が記入してください。

様式9の別紙

1. 設置許可に基づく使用料の内訳

名称		許可区分	使用予定面積 (㎡)	使用料 単価 (円/㎡年)	使用料 (円/年)	備考
設置許可 施設	①飲食施設 【必須】	設置 許可				
	②物販施設 【任意】	設置 許可				
	③スポーツ 利用サービス 施設 【任意】	設置 許可				
	④駐車場 【必須】	設置 許可				
①～④以外に係る整備 【必須】		設置 許可				
合 計						

※実施設計を経て、使用予定面積が変更した場合は、変更後の面積と使用料単価（円/㎡年）で年間使用料（総額）を算出します。

※各施設について、具体的な施設名称を記載してください。

※設置施設が複数ある場合は、行を追加してそれぞれ記載してください。

様式 10

名城公園（北園）営業施設等 事業提案 に関する基本協定書（案）

名城公園（北園）営業施設等 事業提案（以下「本事業」という。）に関し、名古屋市（以下「甲」という。）と事業予定者である代表法人「〇〇」、並びに構成員「〇〇」及び「〇〇」（以下総称して「乙」という。）とは、以下のとおり、本事業に関する基本協定（以下「本協定」という。）を締結する。

なお、本協定に別段の定めがある場合を除き、本協定において用いる用語の定義は、「名城公園（北園）営業施設等 事業提案 募集要項」（以下「募集要項」という。）に定められたとおりとする。

（趣旨）

第1条 本協定では、甲及び乙が、「実施協定」を締結し、本事業が円滑に実施できるよう、甲及び乙の義務並びに諸手続を定める。

（甲及び乙の義務並びに諸手続）

第2条 甲及び乙は、本協定の定めを信義に従い、誠実に履行しなければならない。

2 乙は募集要項及び提案書を遵守するものとする。募集要項と提案書の間には齟齬があると甲が判断した場合は、募集要項の内容が優先する。ただし、提案書の内容が募集要項で示された水準以上の内容であると甲が認めた場合は、この限りでない。

（代表法人の責務）

第3条 本協定締結後、代表法人が応募グループから離脱した際は、乙は事業予定者の地位を失うものとする。

2 本協定締結後、構成員の一が応募グループから離脱した際は、代表法人は、この離脱に関わらず事業を継続して実施する責任を負うものとする。

3 本協定締結後、構成員の一が応募グループから離脱したことによって甲に損害が発生した際は、代表法人は、この損害のすべてを甲に対して賠償しなければならない。

（実施協定）

第4条 甲及び乙は本事業の実施に向けての協議を経て、「実施協定」を締結するものとする。

（実施協定不調の場合における処理）

第5条 甲及び乙のいずれの責めにも帰すことができない事由により、前条に規定する実

施協定の締結に至らなかった場合において、甲及び乙が本事業の準備に関して支出した費用は、各自の負担とし、相手方にその費用を請求することができない。

（秘密保持）

第6条 甲及び乙は本事業に関する事項について、相手方の事前の承諾を得ることなく第三者に開示しないこと、及び本協定の履行の目的以外には使用しないものとする。ただし、法令の規定に基づき開示が要求される場合、裁判所により開示が命じられた場合、乙が本事業に関する資金調達を図るために合理的に必要なものとして開示する場合、及び甲が名古屋市情報公開条例（平成12年名古屋市条例第65号）等に基づき開示する場合は、この限りでない。

（本協定の変更）

第7条 本協定の変更は、甲及び乙の書面による合意により行うものとする。

（本協定の有効期間）

第8条 本協定の有効期間は、本協定締結の日から実施協定締結の日までとする。ただし、実施協定を締結するまでの間において、実施協定の締結に至る可能性がないと甲が判断してこれを乙に通知した場合、または乙が本事業の事業予定者を辞退した場合は、本協定の有効期間は、当該通知した日、または、辞退した日をもって終了するものとする。
2 前項の規定にかかわらず、第5条、第6条及び第9条の規定の効力は、本協定の有効期間の終了後においても存続する。

（協議等）

第9条 本協定に定めのない事項につき疑義が生じた場合は、甲及び乙は誠意をもって協議し解決するものとする。

（準拠法及び裁判管轄）

第10条 本協定は、日本国の法令にしたがって解釈されるものとし、本協定に関する一切の紛争に関する裁判の第一審の専属管轄裁判所は、名古屋地方裁判所とする。

以上を証するため、本協定書を〇通作成し、甲及び乙がそれぞれ記名押印の上、甲及び乙が各1通を保有する。

平成 年 月 日

甲 住所 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
氏名 名古屋市
代表者 名古屋市長 河村 たかし

乙

(代表法人)
住所
氏名

(構成員)
住所
氏名

(構成員)
住所
氏名

(構成員)
住所
氏名